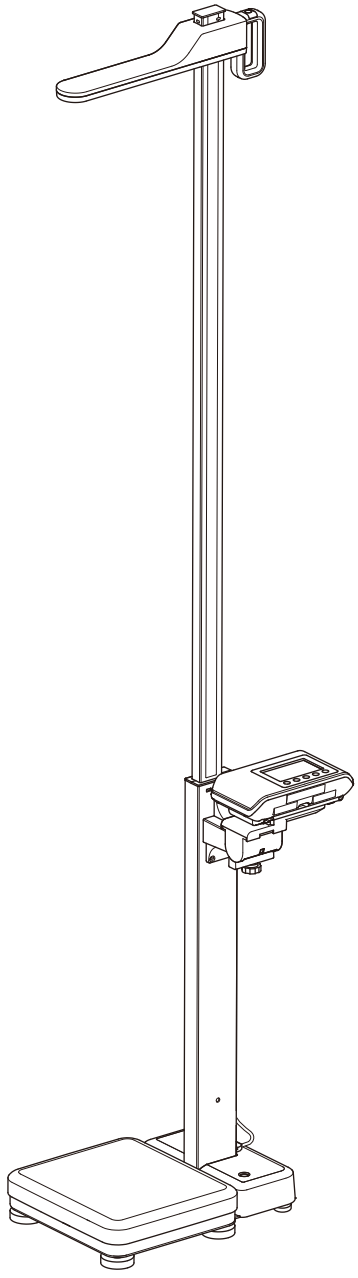
TANITA
健康をはかる

型式承認取得品

取扱説明書

手動身長計付き体重計
BH-200A



本書に記載されているイラストはイメージ図です。

本機はドットコード読み取り方式を搭載しています。従来の目盛りを数えることで相対的に長さをはかっていたエンコーダー方式から、位置を読み取る方式にすることで「絶対値」をはかることが可能になりました。

もくじ

この商品について
安全上のご注意…… 2
ご使用にあたってのお願い …… 3
各部の名称/付属品 …… 5

準備する
本体とコントローラーを接続する …… 7
コントローラーの設置 …… 8
身長計の伸縮 …… 9
各種設定 …… 10
プリセット風袋量(着衣量)の設定 …… 14

使いかた
身長・体重をはかる …… 15
体重をはかる…… 18

必要なとき
印刷する …… 19
パソコンと接続する …… 20

故障かな？
故障かな？ …… 21

仕様
仕様 …… 22
重力補正について…… 23

お願い

誤った使いかたをしますと、重大な事故につながるおそれがあります。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。また、必要なときにはすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

安全上のご注意

本書では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただきたいことを次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本機を安全に正しくお使いください。

⚠警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負うおそれのある」内容です。
⚠注意	この表示の欄は「傷害を負うおそれまたは物的損害が発生するおそれのある」内容です。
禁止	してはいけない「禁止」内容です。
必ず守る	「必ず守っていただく強制」内容です。
お願い	本機を最良の状態で保つために守っていただきたい内容です。
お知らせ	本機の使用・点検に関連して、お客様に知っていただきたい補足事項です。

⚠警告

禁止

タイル面やぬれた床など、すべりやすい所には絶対に置かない
転倒したり、すべって大けがをするおそれがあります。また、本機内部に水が入り、故障するおそれがあります。

寄りかかったり、端に乗ったり、飛び乗るなど強い力や衝撃を与えない
転倒したり、すべって大けがをするおそれがあります。また、本機が破損するおそれがあります。

分解や改造は絶対にしない
感電やけがのおそれがあります。また、精度の保証ができません。

ぬれた手でACアダプターやプラグを抜き差ししない
感電や火災、漏電のおそれがあります。

タコ足配線をしない
火災のおそれがあります。

隙間や穴、コネクター差し込み口などに、指や無関係なものを入れない
けがや感電のおそれがあります。また、誤作動や故障のおそれがあります。

測定結果の評価や、それに基づく運動メニュー等は、自己判断しない
必ず資格を持った専門家の指示に従ってください。

⚠注意

禁止

新しい電池と使用済みの電池、種類の違う電池を同時に使用しない
電池を入れるときは、極性(⊕/⊖)の方向を間違わない
液漏れや発熱、破裂により、けがをしたり、本機が故障するおそれがあります。

持ち運ぶ際はカーソルなどの可動部や取り付けした付属部は持たない
不意な動作により、けがをしたり、本機が破損、故障するおそれがあります。

必ず守る

硬く平らで安定した場所に設置する
転倒してけがをしたり、正しく測定できない場合があります。

素足で乗るなど、肌が直接触れる場合はその部分を消毒用アルコールで拭く
交差感染のおそれがあるため、エチルアルコールなどで消毒してください。

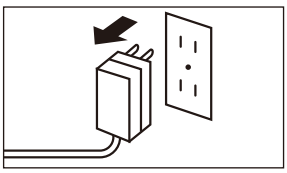
コードやケーブルに気を付ける
ACアダプターや接続ケーブルに引っ掛かって転倒しないようにご注意ください。
また、測定中にそれらのケーブルに触れると測定値に誤差を生じるおそれがあります。

段差や角に気を付ける
乗り台につまずいたり、ぶつかってけがをするおそれがあります。

高齢者、お子様、からだの不自由な方が使用する場合は、付き添いの方がサポートする
転倒してけがをしたり、正しく測定できない場合があります。

緊急停止

緊急時に備え、本機操作の間はコンセントの周りに物を置かないでください。
緊急時にはACアダプターを引き抜いてください。また、電池駆動時は電池を外してください。



ご使用にあたってのお願い

正確な測定値を得るために

禁止

充電式の電池を使用しない

公称電圧が1.2V以下の充電式電池は、本機の動作に必要な電圧が得られないため、誤作動や故障のおそれがあります。
必ず指定の電池をご使用ください。

温度変化の激しい場所では測定しない

測定値に誤差を生じるおそれがあります。
20℃以上の温度差がある場所に移動するような場合は、2時間以上放置してからご使用ください。

電磁波を発生する、および影響を受けやすい機器の近くでは使用しない

本機はクラスB情報技術装置（主に家庭環境で使用されることを意図した装置）の基準に準拠していますが、干渉して誤動作する、させるおそれがあります。

精度を保つために

本機は、精密に作られています。長く最良の状態を保つため、次のことを守ってご使用ください。

〈設置について〉

必ず守る

- ■ 直射日光の当たる場所や暖房器具の近くには置かない
- ■ 温度変化の激しい場所には置かない
- ■ 湿気の多い場所や水気のある場所には置かない
- ■ 振動の激しい場所には置かない
- ■ 化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に放置しない
- ■ 塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生じるおそれのある場所には置かない
- ■ 電源の周波数と電圧および許容電流値（または消費電力）に注意する
- ■ 高酸素濃度、可燃性麻酔ガス内には置かない

〈測定について〉

必ず守る

- ■ じゅうたんや、畳の上では測定しない
- ■ 振動の激しい場所では測定しない
- ■ カーソルは強く押し当てない
- ■ 上部支柱の目盛りは参考値として扱い、表示部の値を記録する

〈取り扱いついて〉

必ず守る

- ■ 水洗いは絶対にしない
- ■ 過度の衝撃や振動を与えない
- ■ コード部分を持ってACアダプターや接続ケーブルを引き抜かない
- ■ 使用する前に動作確認を行い、正常かつ安全に作動することを確認する

〈保管について〉

必ず守る

- ■ 振動の激しい場所に保管しない
- ■ 湿気やほこりの多い場所に保管しない
- ■ 保管温度範囲外の場所に保管しない
- ■ 塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生じるおそれのない場所に保管する
- ■ 長期間使用しない場合には、ACアダプターや電池を外して保管する

〈廃棄について〉

必ず守る

- ■ 本機および使用済み電池を廃棄処分される際には、各自治体の指導に従って処分する

〈お手入れについて〉

必ず守る

- ■ 熱湯やベンジン、シンナーなどは使用しない
  汚れたときは、水または家庭用中性洗剤を湿した布で拭き、その後乾いた布で拭き取ってください

ご使用にあたってのお願い（つづき）

次のことは、法律で定められています

必ずお守りください。

ご使用の地域	■精度の保証ができませんので、定められた地域以外では使用しない（☞ P.23）
定期検査	■2年に1回、都道府県、または特定市が行う定期検査を受ける ■計量士の行う代検査を受ける

用語説明

本機および本書は、計量法で用いられる用語で表記されておりますので、以下の用語説明をよくお読みになった上でお使いください。

■ひょう量（ひょうりょう）
はかりの計量できる最大の重さを表します。
【例】ひょう量200kgの場合は、200kgまではかることができます。
※ひょう量を超える重さのものは、はかることができません。

■目量（めりょう）
はかりの1つの目盛りの量を表し、デジタル表示のはかりの場合、数字が切り替わる間隔を表します。
【例】目量0.1kgの場合は、表示が0.1kg間隔で増減します。

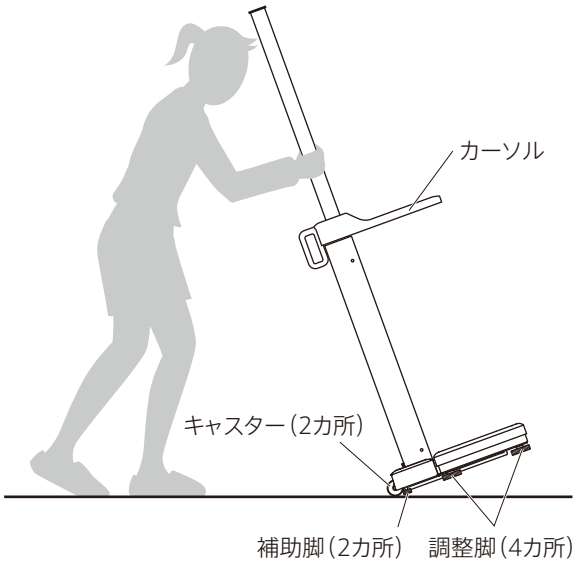
■風袋量（ふうたいりょう）
重さをはかるときに使う容器、袋、包装紙などを「風袋（ふうたい）」と呼びます。そして、風袋の重さを差し引いて正味量をはかることを「風袋引き（ふうたいびき）」といい、事前に設定した風袋量を差し引くことを「プリセット風袋引き(PT：Preset Tare)」といいます。

持ち運びについて

■身長計の支柱を縮め、支柱ロックねじを取り付ける
■カーソルを下限までスライドする
■本体からコントローラーのケーブルを外す
■身長計下部の補助脚を収納する
■支柱を持って調整脚が浮くまでかたむけ、キャスターで移動する

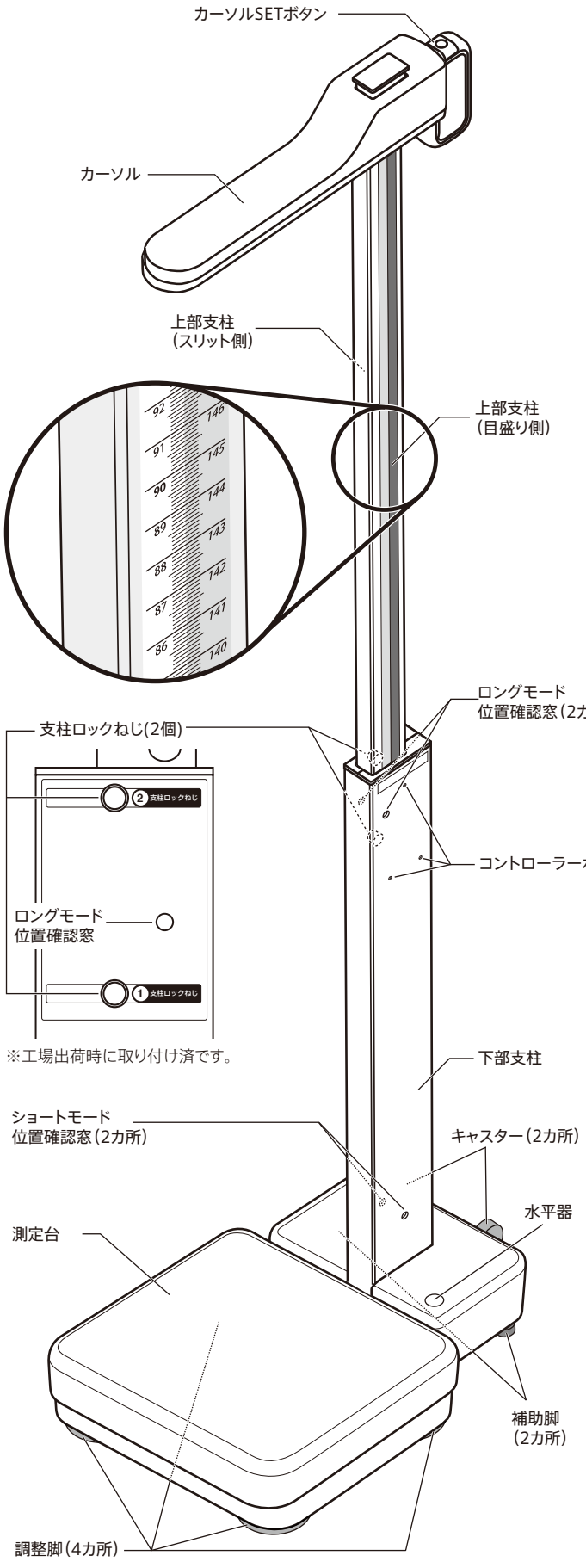
⚠注意

・持ち上げようとすると、腰を痛めるおそれがあります。必ずキャスターを使用して移動してください。
・支柱の隙間や穴に指を入れないでください。けがをするおそれがあります。
・移動時に衝撃を与えないように丁寧に扱い、物などは載せないでください。



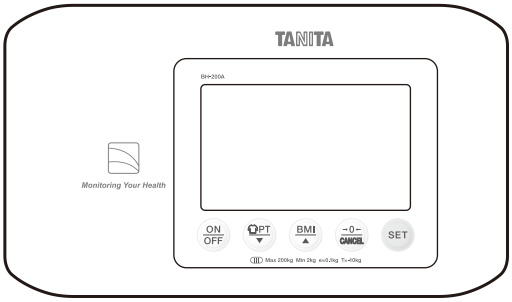
各部の名称／付属品

本体

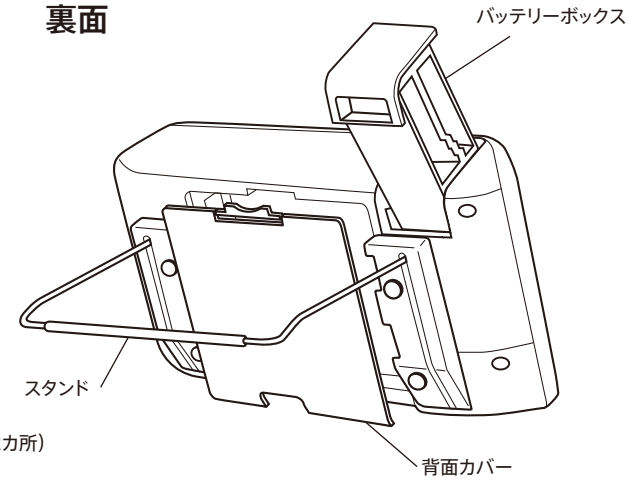


コントローラー

表面



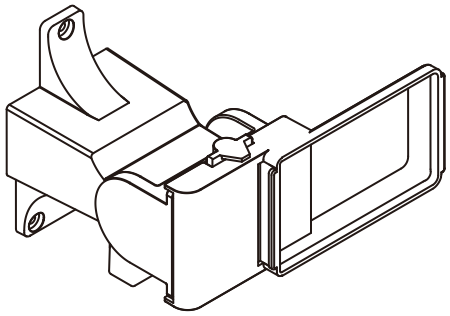
裏面



付属品

☑取扱説明書(本書)　□保証書

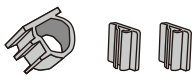
□コントローラーホルダー



□ACアダプター　□ドライバー

□ホルダー用ねじ(3本)
ワッシャー(3個)

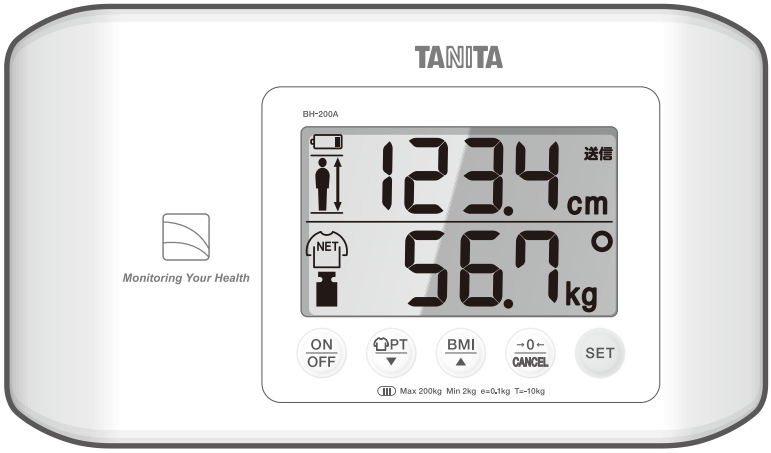
□クランプ
(大1個、小2個)



※不足している物がありましたら、弊社お客様サービス相談室(裏表紙参照)までご連絡ください。

各部の名称／付属品（つづき）

コントローラー（表示部・ボタン）



ボタン

ON OFF 電源を入れるとき、切るときに使用します。

PT プリセット風袋量(着衣量)を設定するときに使用します。体重計の測定待機中に長押しすると設定モードになります。設定項目を変更したり、身長を手入力するときに使用します。

BMI 測定結果でBMIを表示するときに使用します。設定項目を変更したり、身長を手入力するときに使用します。

→0← CANCEL 体重計をゼロリセットするときに使用します。
測定結果を終了するときに使用します。
設定で前項に戻るときに使用します。

SET 身長を決定・測定結果を出力するときに使用します。
設定で選択項目を決定するときに使用します。

表示部マーク

身長の測定中に点灯します。

体重モードに設定されていると測定中に点灯します。

PT プリセット風袋量(着衣量)の設定中に点滅します。

NET プリセット風袋量(着衣量)が設定されていると、測定中に点灯します。

体重計の測定値が安定すると点灯します。

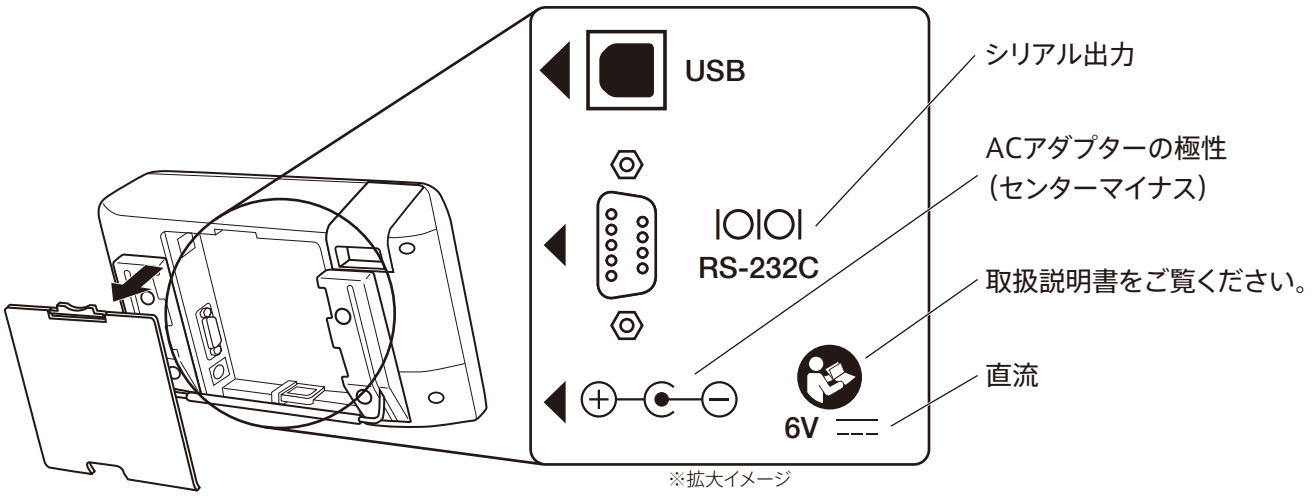
電池が消耗していると点灯します。
速やかに交換してください。

送信 測定結果の印刷中に点灯します。

お知らせ

送信 は設定no.4(印刷枚数設定)が1または2のときにオプションの感熱式プリンターの接続の有無にかかわらず点滅します。また、点灯中は次の操作には進めません。

本機に記載されている図記号と意味



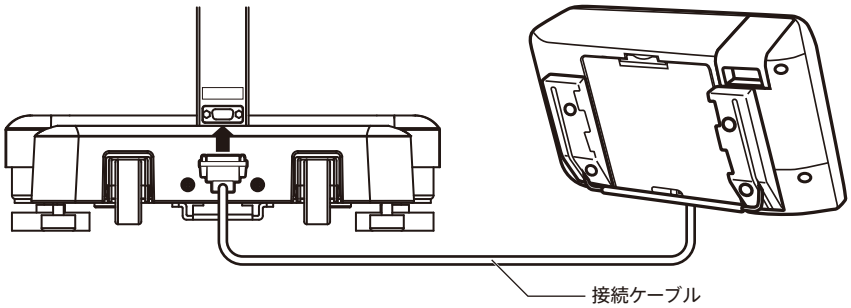
※拡大イメージ

本体とコントローラーを接続する

本体とコントローラーの接続

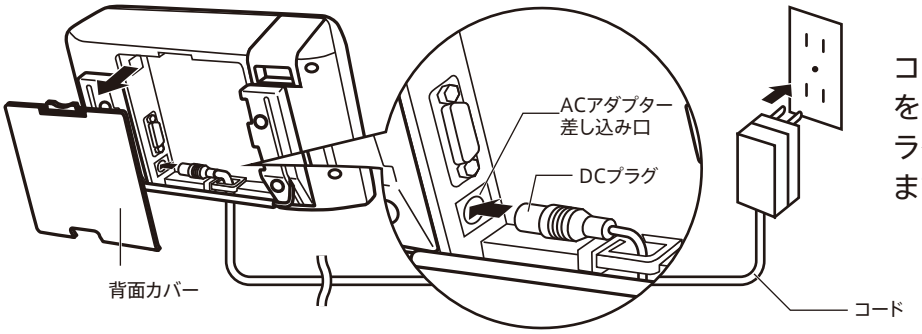
⚠注意

ACアダプター差し込み口やプラグに触れないでください。感電するおそれがあります。



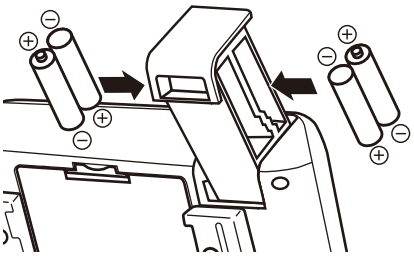
コントローラーの接続ケーブルを本体支柱背面のコネクターに接続します。

ACアダプターを使用する場合



コントローラーの背面カバーを開け、ACアダプターのDCプラグを差し込み口に差し込みます。

電池を使用する場合



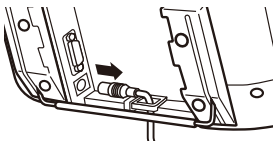
1 コントローラー上部のバッテリーボックスを引き上げ、正しい向きに電池を入れます。

2 バッテリーボックスをもとに戻します。

⚠注意

コントローラーを支柱に取り付けた状態で、バッテリーボックスを引き上げないでください。

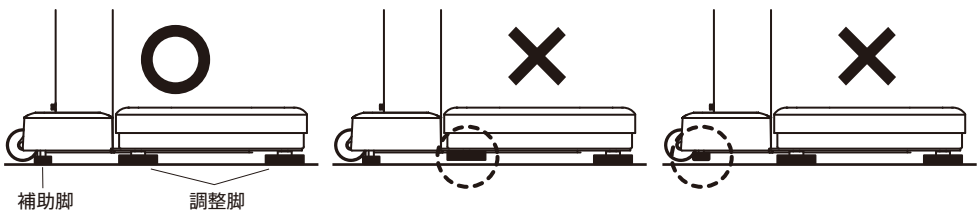
お知らせ

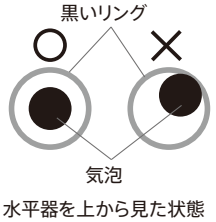


・ACアダプター差し込み口にDCプラグが差し込まれていると電池では動作しません。
・電池は別売りです。

水平の確認

●正確に測定するために、本機をできるだけ水平に設置してください。
●調整脚（4カ所）を回転させ、水平器の気泡が中央に来るように調節してください。
●4カ所の調整脚および2カ所の補助脚が浮かないように調整してください。

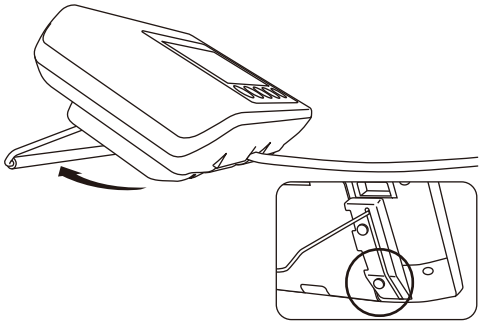




水平器を上から見た状態

コントローラーの設置

卓上で使用する場合



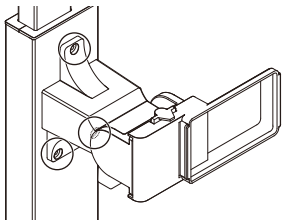
コントローラーの背面に収納されているスタンドを最後まで大きく広げ、(左図のように深く傾けて)設置してください。

お知らせ

左右のゴム脚がしっかり卓上に接っしているか確認してください。

コントローラーホルダーの取り付け方

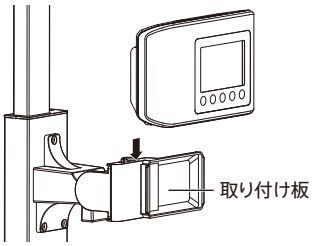
コントローラーを支柱に取り付けてご使用いただくときは、コントローラーホルダーをご使用ください。



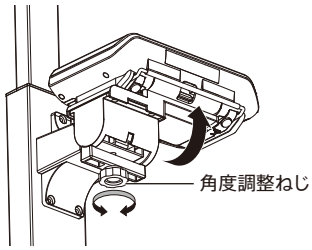
1 下部支柱にコントローラーホルダーを取り付けます。

お知らせ

目盛り側の下部支柱側面にコントローラーホルダー固定孔(3カ所)があります。付属のホルダー用ねじにワッシャーを取り付けて、ねじ留めします。



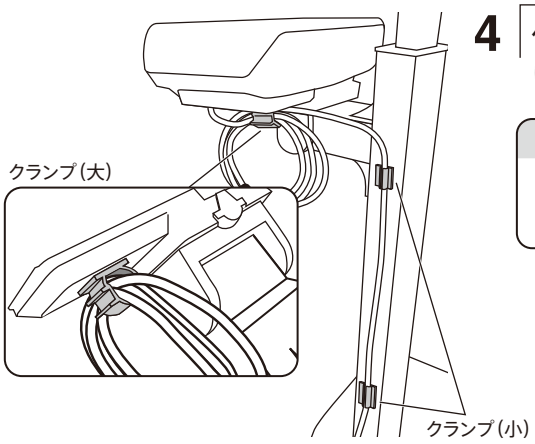
2 コントローラー背面の凹部を取り付け板の奥まではめ込みます。



3 コントローラーが上向きになるように角度調節ねじで調節します。

⚠注意

コントローラーホルダーの取り付けや、角度調整の際、隙間に手や指をはまさないようにご注意ください。



4 付属のクランプ(大／小)を図の位置を目安に貼り付けて、接続ケーブルを収納します。

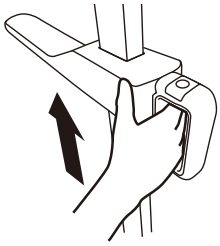
⚠注意

コントローラーを支柱に取り付けたときに、接続ケーブルにつまづいたり、引っかかったりしないように収納してください。

身長計の伸縮

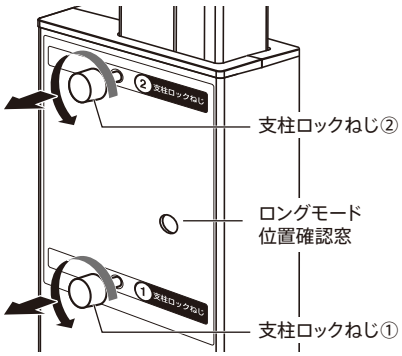
この身長計は上部支柱を伸縮することで測定範囲を変更することができます。
ショートモード:75.0～160.0cm/ロングモード:75.0～215.0cm
出荷時はショートモードに設定されています。

215cmまで測定するとき(ロングモード)

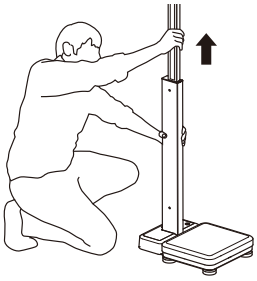


⚠注意

・上段支柱を伸縮するときは、あらかじめカーソルを上段支柱の中ほどにスライドしてください。
・図のように穴部に指を通し、支柱に近い位置でカーソルを持ってください。

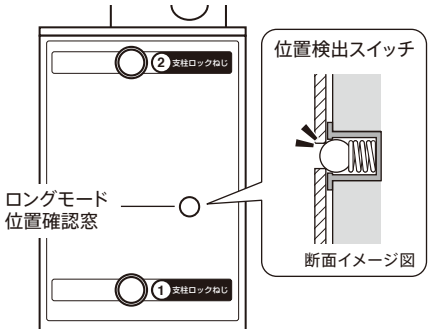


1 ①、②の順に支柱ロックねじを外し、下部支柱を押さえながら上部支柱を引き上げます。

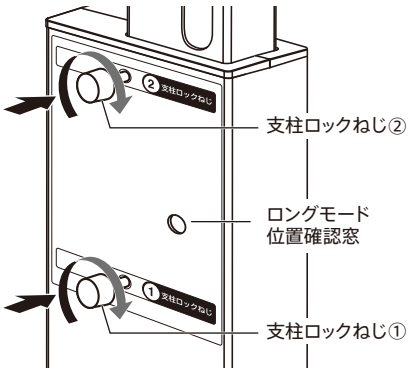


⚠注意

穴や隙間に指をはさまないようにご注意ください。



2 支柱が突き当たると、位置検出スイッチがロングモード位置確認窓に収まります。位置確認窓と位置検出スイッチは支柱の両側面にあります。



3 ①、②の順に支柱ロックねじを取り付けます。
ねじが奥まで入らない場合は、位置検出スイッチが確認できるまで上部支柱をスライドしてください。

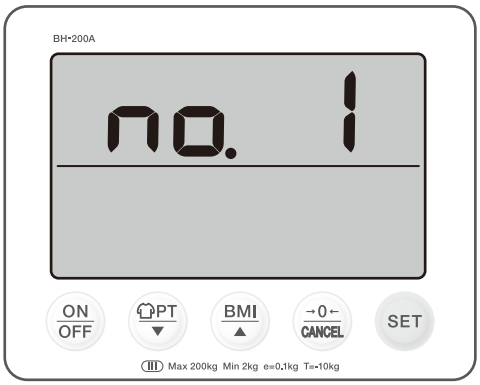
⚠注意

・支柱ロックねじは必ず取り付けてください。また使用前には確実に支柱がロックされていることを確認してください。
・移動する際は、上部支柱を縮めてショートモードにし、必ず支柱ロックねじを取り付けてください。またコントローラーの接続ケーブルなどを外してください。

各種設定

※測定に戻る場合は、→0← CANCEL を押します。

設定モードについて



1 ON OFF を押して電源を入れます。8888kgが表示されて安定すると、0.0kgとOが点灯します。

2 PT を3秒以上長押しするとno.1が表示され、設定モードになります。

設定項目内容

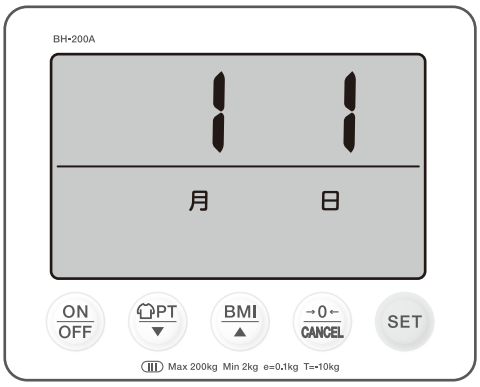
設定番号	設定内容	選択項目	出荷時設定
no.1	日時の設定	年、月、日、時、分	
no.2	表示固定の設定	oFF、5、10(秒)、on	on
no.3	オートパワーオフの設定	oFF、5、10、30、60(分)	oFF
no.4	印刷枚数の設定	oFF、1、2 (枚)	oFF
no.5	ブザー音の設定	oFF、on	on
no.6	RS-232C出力の設定	Prnt(プリンター)、Pc	Prnt
no.7	RS-232C電源供給の設定	oFF、on	oFF
no.8	印刷項目追加の設定	oFF、on	oFF
no.9	測定モードの設定	身長体重、体重	身長体重
no.10	バージョン情報		

お知らせ

変更された設定内容は、電源を切っても保持されます。

3 PT または BMI で設定番号を選択し、SET を押します。

日時の設定(no. 1)



日付と時刻を設定します。

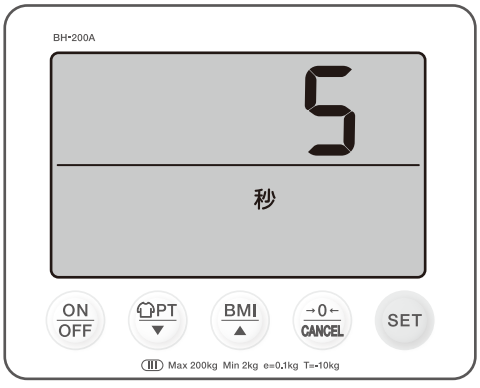
1 PT または BMI でno.1を選択し、SET を押します。

2 PT または BMI で年、月、日、時、分の順に選択し、SET を押します。

お知らせ

初回起動時や長期間使用しなかった際には日時の設定画面が表示されます。測定値の出力、印刷で使用されます。

表示固定の設定(no. 2)



身長体重計モードで測定台から降りた後の結果表示を固定する時間を設定します。

1 PT または BMI でno.2を選択し、SET を押します。

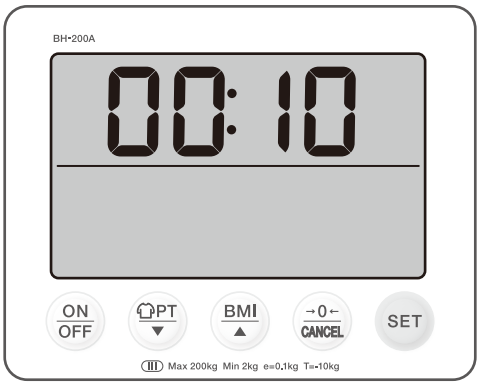
2 PT または BMI で表示固定の設定を選択し、SET を押します。(on/oFF/5秒/10秒)

お知らせ

測定台から降りた後も結果を表示したい場合は、onに設定してください。

設定モードについては10ページをご参照ください。　※測定に戻る場合は、→0← CANCEL を押します。

オートパワーオフの設定（no. 3）

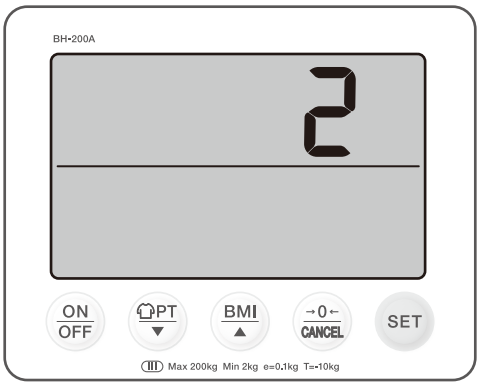


自動で電源が切れるまでの時間を設定します。

1 PT または BMI でno.3を選択し、SET を押します。

2 PT または BMI で電源が切れるまでの時間を選択し、SET を押します。(oFF/5分/10分/30分/60分)

印刷枚数の設定（no. 4）



オプションの感熱式プリンターでの印刷枚数を設定します。

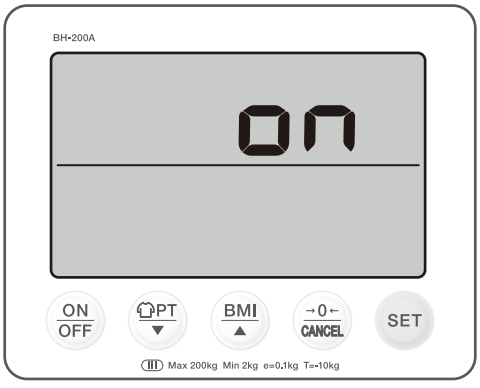
1 PT または BMI でno.4を選択し、SET を押します。

2 PT または BMI で印刷枚数を選択し、SET を押します。(oFF/1/2)

お知らせ

オプションの感熱式プリンターを接続すると、測定結果を印刷することができます。
RS-232C出力の設定でPrntを選択してください。(☞ P.12)

ブザー音の設定（no. 5）



ブザー音のオン/オフを設定します。

1 PT または BMI でno.5を選択し、SET を押します。

2 PT または BMI でブザー音のオン/オフを選択し、SET を押します。(oFF/on)

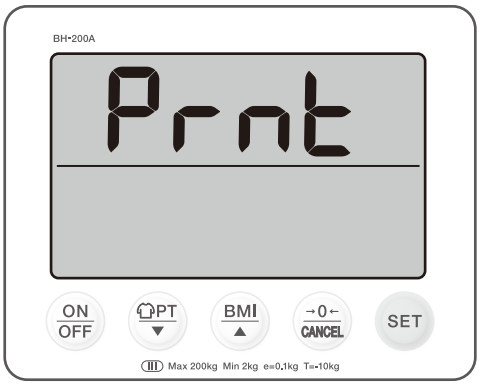
お知らせ

oFFに設定した場合でも、電源を入れたときやエラー時にはブザーが鳴ります。

各種設定（つづき）

設定モードについては、10ページをご参照ください。　※測定に戻る場合は、→0← CANCEL を押します。

RS-232C出力の設定（no. 6）



RS-232Cシリアルポートからの出力形式を設定します。

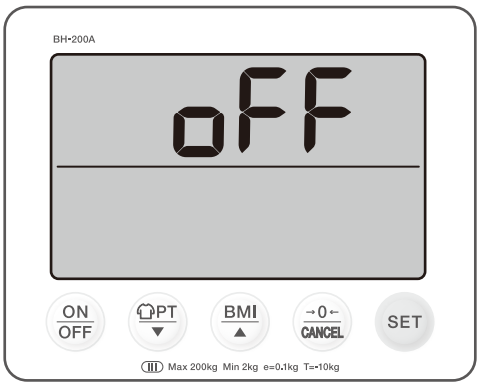
1 PT または BMI でno.6を選択し、SET を押します。

2 PT または BMI で出力を選択し、SET を押します。(Prnt/Pc)

お知らせ

オプションの感熱式プリンターを接続する場合、Prnt(プリンター)を選択してください。

RS-232C電源供給の設定（no. 7）



RS-232Cシリアルポートの9番ピンからオプションのワイヤレスアダプターなどへの５Vの電源供給を設定します。

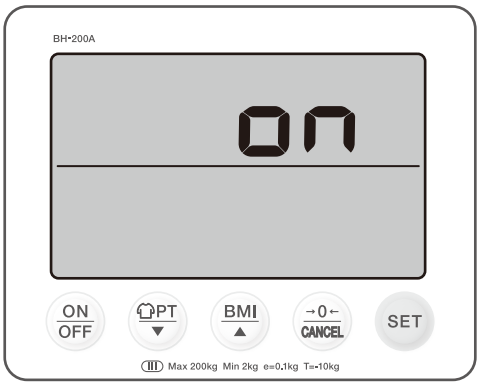
1 PT または BMI でno.7を選択し、SET を押します。

2 PT または BMI で電源供給のオン/オフを選択し、SET を押します。(oFF/on)

⚠注意

電源供給が必要な専用のオプション商品を接続しない場合は必ずoFFでお使いください。設定をonにした状態で非対応の機器を接続すると、相手機器を破損するおそれがあります。

印刷項目追加の設定（no. 8）



身長体重モードで測定したときの印刷項目の追加を設定します。

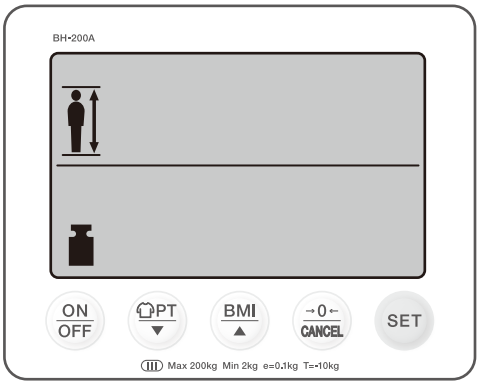
1 PT または BMI でno.8を選択し、SET を押します。

2 PT または BMI で印刷項目追加のオン/オフを選択し、SET を押します。(oFF/on)

お知らせ

onに設定すると、オプションの感熱式プリンターで測定結果を印刷した際に、標準体重、肥満度の項目が追加されます。(☞ P.19)

測定モードの設定（no. 9）

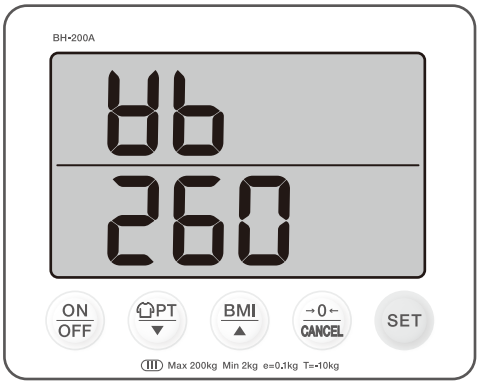


測定モードから身長体重計モード、体重計モードを選択します。

1 PT または BMI でno.9を選択し、SET を押します。

2 PT または BMI で測定モードを選択し、SET を押します。（ :身長体重/ :体重）

バージョン情報の表示（no. 10）



ソフトウェアのバージョン情報を表示します。

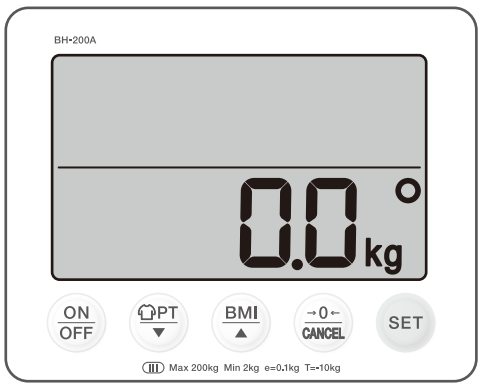
1 PT または BMI でno.10を選択し、SET を押します。

2 バージョン情報が表示され、SET を押すと表示が切り替わります。

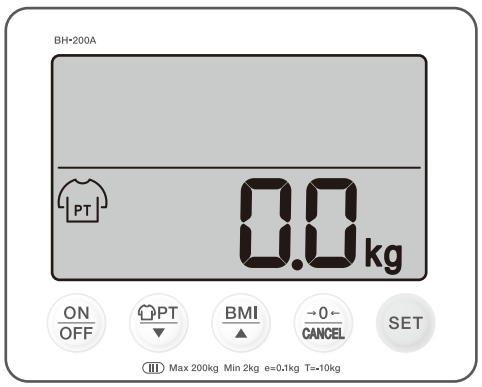
3 →0← CANCEL を押して、設定番号の選択に戻ります。

プリセット風袋量（着衣量）の設定

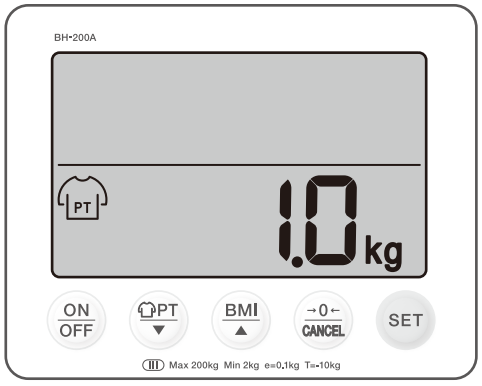
プリセット風袋量（着衣量）を設定すると、体重測定のときに着衣の重さを差し引いて測定することができます。プリセット風袋量（着衣量）は0.0～10.0kgで設定できます。



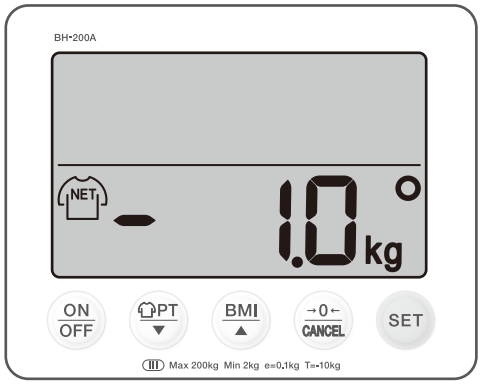
1 コントローラーの ON OFF を押して電源を入れます。8888kg が表示されてはかりが安定すると、0.0kg と ○ が点灯します。



2 PT を押すと、PT が点滅して数値が点灯し、プリセット風袋量（着衣量）の設定モードになります。



3 PT または BMI でプリセット風袋量（着衣量）を選択し、SET を押します。8888kg が表示されてはかりが安定すると、設定値が引かれて ○ が点灯します。



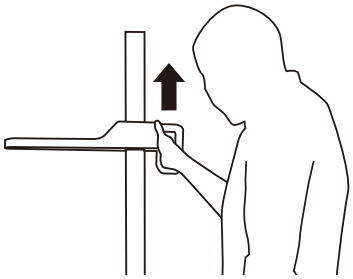
お知らせ

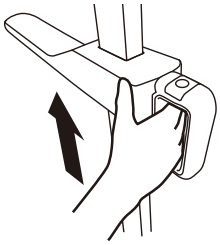
プリセット風袋量(着衣量)が設定されていると →0← CANCEL のゼロリセット（0点の再取得）は機能しません。
設定されたプリセット風袋量（着衣量）は電源を切っても、保存されます。
設定値からずれているときは、電源を入れなおしてください。

身長・体重をはかる

身長体重モード

身長、体重を測定します。





1 測定の準備をする

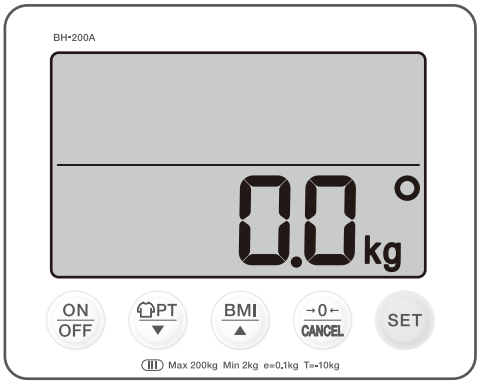
図のように穴部に指を通し、支柱に近い位置でカーソルを持ちます。カーソルを上方にスライドさせます。

⚠注意

カーソルをスライドする際は、周囲の安全を確認して操作してください。カーソルの先端が顔などにぶつかると、けがをするおそれがあります。

お知らせ

支柱の近くを持つことでスムーズな操作、より正確な測定ができます。



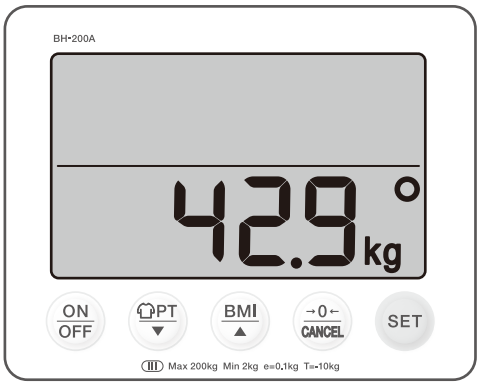
2 電源を入れる

コントローラーの ON OFF を押して電源を入れます。

8888kg が表示されてはかりが安定すると、0.0kg と ○ が点灯します。

お知らせ

プリセット風袋量(着衣量)を設定していると、設定値が差し引かれ NET が点灯します。(☞ P.14)



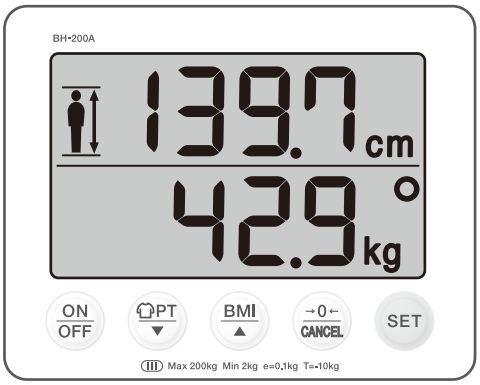
3 体重をはかる

測定対象者は測定台に乗ります。
測定値が安定すると ○ が点灯して体重が確定します。

お願い

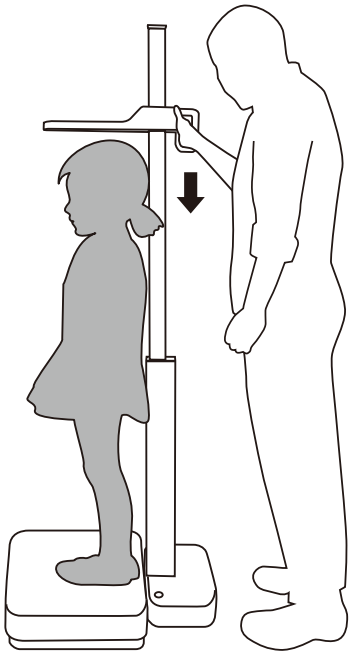
体重の測定値に誤差が生じるため、身長計の支柱には寄りかからないでください。

身長・体重をはかる（つづき）



4 身長をはかる

カーソルを下方にスライドし、頭の上に合わせます。



お願い

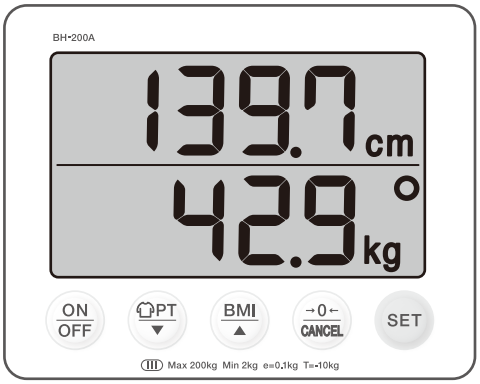
上部支柱の目盛りは参考値です。表示部の値を記録してください。

お知らせ

推奨測定方法
・靴下などを脱ぐ
・支柱を背にして測定台に乗る
・かかと、お尻、背中を支柱に接する
・あごを引き、正面を向く

身長の手動入力

測定範囲（75.0～215.0cm/0.1cm単位）外の方は身長を手動で入力できます。
PT または BMI で入力して SET を押すと、出力、印刷することができます。（70.0～249.5cm／0.5cm単位）
測定に戻るときは、→0← CANCEL を押してください。



5 表示した値を固定する

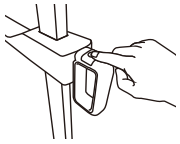
SET を押して測定値を固定し、設定により出力します。 が消灯します。

測定値の出力

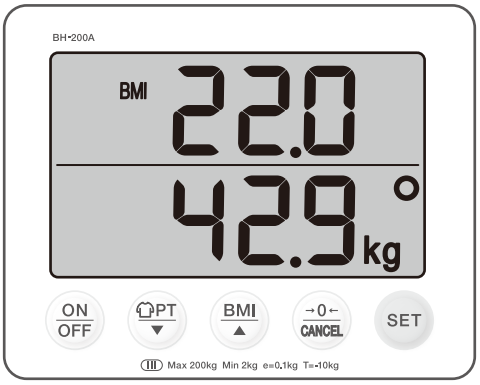
・パソコンを接続して SET を押すと、測定結果がパソコンに出力されます。(☞ P.20)

・オプションの感熱式プリンター(別売)を接続し、印刷枚数の設定で1または2を選択した場合、SET を押すと、表示に **送信** が点滅し測定結果が印刷されます。(☞ P.11、19)

お知らせ



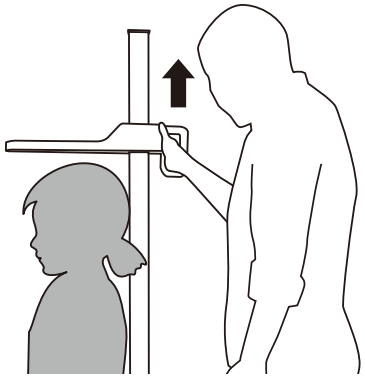
カーソル上のSETボタンでも同じ操作ができます。



BMIを確認する場合は、測定値を固定して BMI を押すと、表示が切り替わります。
BMIは、「体重(kg)／身長(m)^2」で計算されます。

お知らせ

SET を押さずに BMI を押すと、身長の手動入力になります。(☞ P.16)



6 測定を終了する

カーソルを上方にスライドし、測定対象者は測定台から降ります。

→0← CANCEL を押して、測定を終了します。

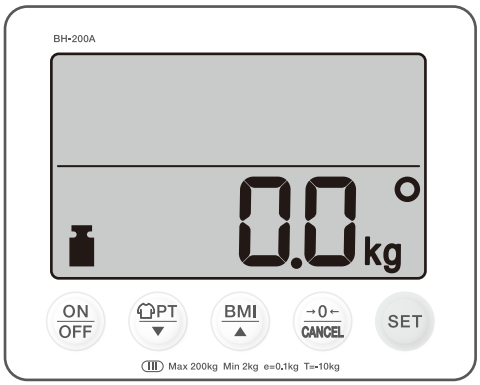
お知らせ

表示固定の設定でoFF、5秒または10秒を選択すると、→0← CANCEL を押さなくても測定を終了することができます。(☞ P.10)

体重をはかる

体重モード

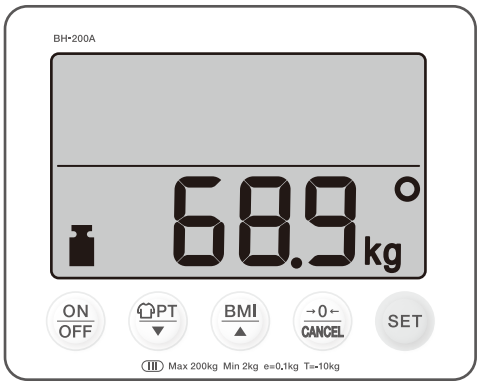
が表示され、体重のみを測定します。(☞ P.13)
体重モードでは、表示固定の設定は機能しません。



1 コントローラーの ON OFF を押して電源を入れます。
8888 kg が表示されてはかりが安定すると、 と が点灯します。

お知らせ

プリセット風袋量(着衣量)を設定していると、設定値と NET が点灯します。(☞ P.14)



2 測定台に乗ります。
測定値が安定すると が点灯して確定･出力します。

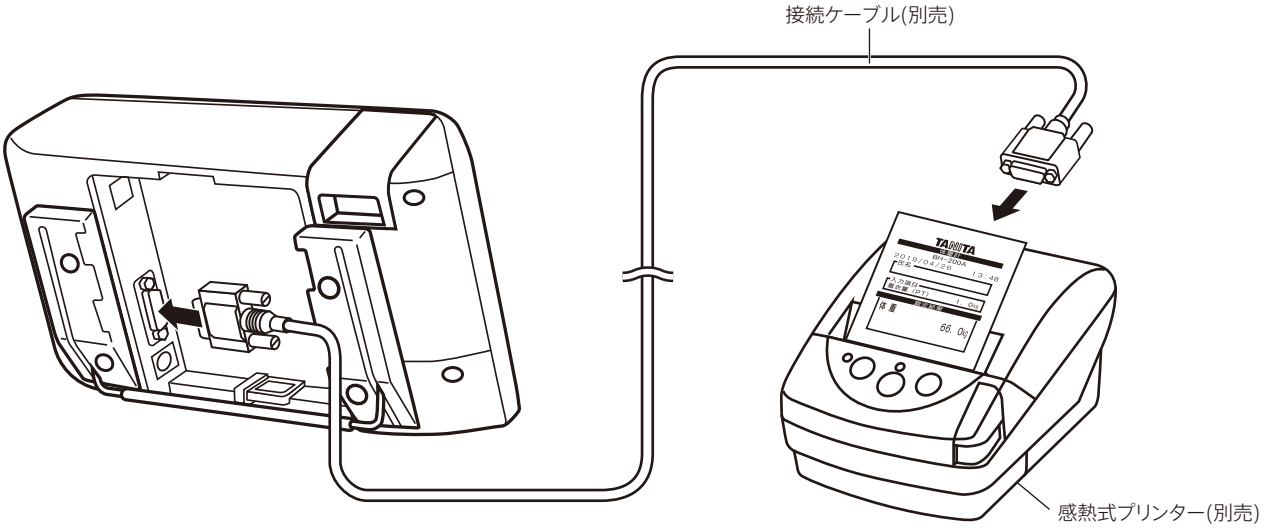
3 測定台から降ります。

印刷する

オプションの感熱式プリンター(別売)をRS-232Cケーブルで接続すると、測定値を印刷することができます。

コントローラーと感熱式プリンターを接続する

コントローラーのRS-232Cシリアルポートから専用の接続ケーブル(別売)で接続してください。
設定でRS-232Cシリアルポートの出力をPrnt(プリンター)に設定してください。(☞P.12)



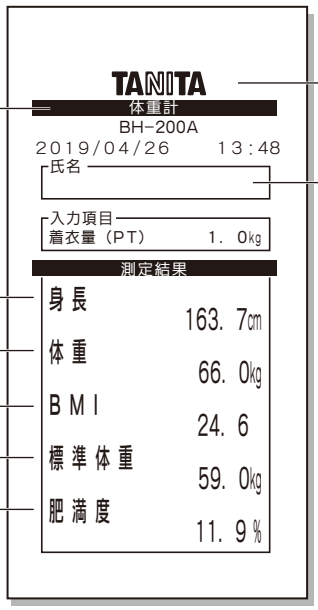
お願い

RS電源供給機能(☞P.12)は、オプションの感熱式プリンターには使用できません。
設定をoFFにして、必ずプリンターに付属のACアダプターを接続してください。

お知らせ

RS-232Cシリアルポートに接続した感熱式プリンター出力と、USB接続したパソコン出力は同時に使用することができます。

印刷結果の説明(身長体重モード、印刷項目追加の設定がonの場合)



カテゴリーネーム

ロゴ

身長
測定した身長です。

体重
測定した体重です。

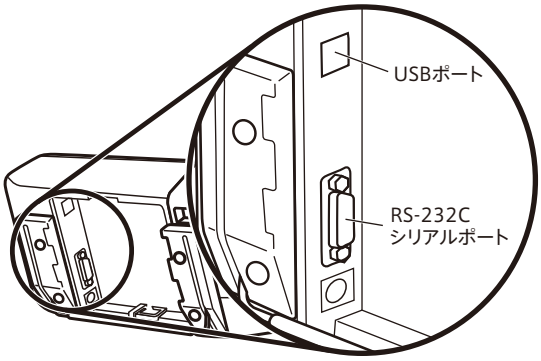
BMI
「体重(kg)／身長(m)^2」で計算されます。
疾病が少ないのは「22」とされています。

標準体重
BMIが22になる値を標準体重としています。

肥満度
$\frac{(体重-標準体重)}{標準体重}$×100で計算した値です。

氏名
必要に応じて手書きでご記入ください。

パソコンと接続する



コントローラーとパソコンを接続する

コントローラーのRS-232CシリアルポートまたはUSBポートから専用のケーブル(別売)で接続してください。

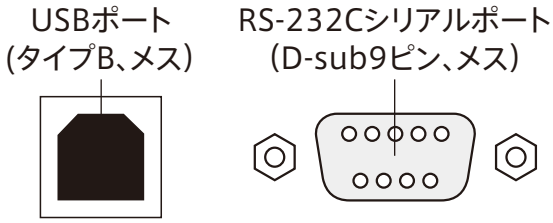
お知らせ

RS-232Cシリアルポートを接続する場合、出力の設定をPcにしてください。(☞P.12)
RS-232Cシリアルポートに接続した感熱式プリンター出力と、USB接続したパソコン出力は同時に使用することができます。

測定データは、受信側(パソコンなど)の状態にかかわらず測定直後に送信されます。このため測定以前に受信側が、常に受信可能な状態になっている必要があります。
詳しくは、別紙「シリアル出力説明書」を弊社ホームページ(http://www.tanita.co.jp)よりダウンロードしてご確認ください。

通 信 規 格	EIA RS-232C準拠
通 信 方 式	調歩同期式
信 号 速 度	9600bps
データビット長	8ビット
パ リ テ ィ	なし(NONE)
ストップビット	1ビット
フ ロ ー 制 御	なし

コントローラーの背面にRS-232Cシリアルポート:D-sub9ピン(メス)とUSBポート:タイプB(メス)がついています。



対応ケーブル
RS-232Cストレートケーブル : 9ピン(オス)・9ピン(メス)
USBケーブル : タイプA(オス)・タイプB(オス)
※USB2.0規格に対応

・パソコンと接続する場合は、それぞれに合ったケーブルで接続してください。
・ケーブルは付属しておりませんので、別途お買い求めください。
・USB接続により通信する場合は、ご使用のパソコンによってはUSBドライバーのインストールが必要となることがあります。
USBドライバーは、弊社ホームページ(http://www.tanita.co.jp)よりダウンロードできます。

故障かな？

「故障かな？」と思ったら、修理をご依頼される前に、次のことをご確認ください。

症　状	ご確認ください
ON/OFF を押しても何も表示されない	・ACアダプターをご使用の場合 コントローラーとACアダプターが正しく接続されているかご確認ください。また、コンセントに正しく接続されているかご確認ください。(☞ P.7) ・電池をご使用の場合 電池の極性(⊕/⊖)が正しくセットされているかご確認ください。 ACアダプター差し込み口からプラグを抜いてください。(☞ P.7)
ON/OFF を押すと、Lo が表示される ON/OFF を押すと、表示がすぐに消える	電池が消耗しています。速やかに新品の電池に交換してください。(☞ P.7)
ON/OFF を押すと、Er01 が表示される	本体とコントローラーが正しく接続されているかご確認ください。
上部支柱が伸縮できない	位置検出窓から位置検出スイッチを細い棒状の物で軽く押し込みながらスライドしてください。
Er 16 が表示される	上部支柱の位置がずれています。下部支柱の位置確認窓を確認し、支柱ロックねじを取り付けてください。(☞ P.9)
設定モードにならない	体重の測定待機中になっているかご確認ください。
UUUU kg が表示される	測定台の上から降りてください。また、物をおろしてください。
---- kg が表示される	測定する重量が、測定できる範囲を超えています。
体重が安定しない	・振動がある場所に設置していませんか？ ・測定台がかたむいていませんか？ 水平器をご確認ください。(☞P.7) ・測定台の隙間に物がはさまっていませんか？ 取り除いてください。
→0← CANCEL ゼロリセットを押しても 0.0 kg が表示されない	NET が点灯していませんか？ プリセット風袋量(着衣量)の設定をご確認ください。(☞ P.14)
---- cm が表示される	測定値の下限読み取り範囲外となっています。カーソルを上方に動かしてください。
RS-232Cシリアルポートから出力・印刷されない、または結果が異なる	RS-232C出力の設定が正しいかご確認ください。(☞ P.12)
操作中に表示が消える	オートパワーオフの設定をご確認ください。ボタン操作がなかったときに自動で電源が切れます。

仕　様

品　名			手動身長計付き体重計 BH-200A
体重測定部	計量方式		電気抵抗線式はかり
	精度等級		3級
	ひょう量		200kg（風袋量含む）
	目量（最小表示）		0.1kg
	プリセット風袋量（着衣量）		0.0～10.0kg
	測定範囲		2.0～200kg（0.1kg単位）
身長測定部	読み取り方式		ドットコード
	測定範囲	ロングモード	75.0～215.0cm(0.1cm単位)
		ショートモード	75.0～160.0cm（0.1cm単位）
入力項目	身長※1		70.0～249.5cm（0.5cm単位）
出力項目	体重		2.0～200kg（0.1kg単位）
	身長（測定時）		0.1cm単位
	BMI		0.1単位
	標準体重		0.1kg単位
	肥満度		0.1%単位
外部インターフェイス			USB2.0(タイプB)、RS-232C(D-sub9ピン)
表示部			TN液晶表示
電源	ACアダプター		AC100V(50/60Hz)
	電池		単3形アルカリ乾電池（LR6）×4本
電池寿命			約20時間※2
消費電力			3VA以下
使用条件	温度範囲		5～35℃
	湿度範囲		30～80%(結露なきこと)
保管・輸送条件	温度範囲		-10～60℃
	湿度範囲		10～90%(結露なきこと)
質量			本体 約13.1kg、コントローラー 約0.7kg
時計精度			平均月差 ±1分以内（常温）

※1 測定範囲外の方は手動で入力することができます。
※2 ご使用条件により異なります。
※デザインおよび仕様は予告なく変更する場合があります。

重力補正について

お願い

本機は地球の重力差を補正し使用地域にあわせて正しい測定結果が得られるように調整されています。
本機に貼ってある「重力加速度シール」の番号で示される地域以外ではご使用にならないでください。
（正確にはかるために、重力加速度の記載は計量法に定められています）
引っ越しなどにより、使用できる地域以外に移動する場合は、お買い求め先にご連絡ください。

使用地域番号	使用できる地域	重力加速度（m/s²）
(1)	釧路市、北見市、網走市、留萌市、稚内市、紋別市、根室市、宗谷総合振興局管内、留萌振興局管内、オホーツク総合振興局管内、根室振興局管内、釧路総合振興局管内	9.804～9.807
(2)	札幌市、小樽市、旭川市、夕張市、岩見沢市、美唄市、芦別市、江別市、赤平市、士別市、名寄市、三笠市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、恵庭市、石狩市、北広島市、石狩振興局管内、後志総合振興局管内、上川総合振興局管内、空知総合振興局管内	9.804～9.806
(3)	函館市、室蘭市、帯広市、苫小牧市、登別市、伊達市、北斗市、渡島総合振興局管内、檜山振興局管内、胆振総合振興局管内、日高振興局管内、十勝総合振興局管内	9.803～9.806
(4)	青森県	9.802～9.804
(5)	岩手県、秋田県	9.800～9.804
(6)	宮城県、山形県	9.799～9.802
(7)	福島県、茨城県、新潟県	9.798～9.801
(8)	栃木県、富山県、石川県	9.797～9.800
(9)	群馬県、埼玉県、千葉県、東京都（八丈支庁管内、小笠原支庁管内を除く）、福井県、京都府、鳥取県、島根県	9.796～9.799
(10)	神奈川県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県	9.795～9.798
(11)	東京都（八丈支庁管内に限る）、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県	9.794～9.797
(12)	熊本県、宮崎県	9.794～9.796
(13)	鹿児島県（奄美市、大島郡を除く）	9.794～9.797
(14)	東京都（小笠原支庁管内に限る）	9.794～9.795
(15)	鹿児島県（奄美市、大島郡に限る）	9.791～9.794
(16)	沖縄県	9.789～9.792

アフターサービスについて

1、保証書について

保証書は、必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年です。

2、修理を依頼されるとき

●保証期間中は、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本機と保証書をお送りください。

●保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって本機の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

3、ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

販売元　株式会社 タニタ

本社・お客様サービス相談室　〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2

製造元　株式会社 タニタ秋田

タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1

ホームページアドレス　http://www.tanita.co.jp

お問い合わせ先

フリーダイヤル 0120-133821

携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。
携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。

ナビダイヤル 0570-783551

通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。

受付時間 / 9:00～18:00（祝日を除く月～金）

© 2019 TANITA Corporation

BH2007601(1)-1906FA